

# 父子家庭への 児童扶養手当の支給開始

児童扶養手当は、ひとり親家庭の児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者または20歳未満で政令の定める程度の障害の状態にある者)が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

平成22年8月1日から父子家庭にも児童扶養手当が支給されることになりました。

左記の支給要件に該当する児童を監護している父または父に代わって児童を養育している方は申請してください。

ただし、所得制限があります。

## 父子家庭の支給要件

- ① 父母が婚姻を解消した児童
- ② 母が死亡した児童
- ③ 母が一定程度の障害の状態にある児童
- ④ 母の生死が明らかでない児童
- ⑤ 母から一年以上遺棄されている児童
- ⑥ 母が一年以上拘禁されている児童

## 手当額(児童1人、月額)

所得額と扶養親族の人数により9,850円〜41,720円の間で支給額が決定します(児童2人のときは5,000円加算、3人目から1人増すごとに3,000円加算)。

## 申請の時期

平成22年7月31日までに支給要件に該当し、所得制限を超えない方が、平成22年11月30日までに申請されると、さかのぼって8月分から支給されます。  
※12月に8月分〜11月分が口座に振り込まれます。その他支給月は、4月・8月になります。

## 必要な書類

- ・ 請求者と対象児童の戸籍謄本
- ・ 請求者と対象児童が含まれる世帯全員の住民票の写し
- ・ その他必要書類等(公的年金調書、預金通帳、印鑑等)

## 次のような場合は支給されません

- ・ 児童が母の死亡について支給される公的年金給付または遺族補償を受けることができるとき。
- ・ 児童が児童福祉施設などに入所したり、里親に預けられたとき。
- ・ 父または養育者が公的年金給付を受けることができるとき。
- ・ 婚姻の届出がなく、事実上の婚姻関係(内縁関係など)であるとき。

【問合せ】 健康福祉課子育て支援係 ☎(83)1226

## 「その他のプラ」の分別状況の評価が

### BランクからAランクへ上がりました

日頃から町民の皆さんにご協力いただいているゴミ収集の中で「その他のプラ」として分別収集されているプラスチック容器包装は、日本容器包装リサイクル協会を通じてリサイクルされています。

そして今回、協会立ち会いのもと「その他のプラ」の品質検査が行われ、足柄東部清掃組合は前回のBランクから最も良い評価であるAランクに上がりました。町民の皆さんには「その他のプラ」の適正な分別にご協力をいただき誠にありがとうございます。

### 今回の品質検査で 発見された不適切な物

- ・ 中身の入ったマヨネーズやケチャップ
- ・ 汚れが付いたコンビニ弁当容器
- ・ 容器包装以外のプラスチック製品(スプーン・ストローなど)
- ・ 紙製容器
- ・ 金属

不適切なものが混入していると、協会への受け入れを拒否

「その他のプラ」の  
目印はこのマーク!!



## 交通ルールを守って 夏を楽しく安全に

交通安全思想の普及・高揚を目的として7月11日(日)〜20日(火)まで「夏の交通事故防止運動」が実施されました。

7月12日(月)には、町交通指導隊により新松田駅前での啓発物品の配布や、役場庁舎玄関前にて交通安全運動出陣式、河南沢交差点・文久橋付近での夜間街頭立哨を実施し、期間中は町広報車による巡回が行われました。

皆さん、夏は夏休みの行楽や帰省により、交通量が増加し、それに伴い交通事故も多くなる傾向にあります。

交通ルールとマナーを守って、楽しい夏を過ごしましょう。

▼庁舎前での出陣式



▲駅前での啓発運動

## 第29回青色申告 小学生の税の書道展

応募者全員に  
参加賞!

小学生のみなさん、この夏も  
元気な作品をお待ちしています!

小田原青色申告会主催の「小学生の税の書道展」は、今年で29回を数えます。税務署・県税事務所・2市8町の市や町、企業等の多くの皆様の後援を受け、秋には入賞作品の展示と表彰式がおこなわれます。

応募は、夏休み前に各小学校にお配りする台紙に作品を貼って、9月6日(月)に学校へ提出していただくことになっています。

### 今年の課題

#### 1・2・3年生

「ぜい」「あおいろ」「のうぜい」「ぜいほう」「しんこく」のなかからひとつえらんでください。

#### 4・5・6年生

「税」「青色申告」「消費税法」「自動車税」「電子申告」の中からひとつ選んでください。

台紙をなくした場合は、当会へご連絡いただければご用意いたします。

たくさんのご応募をお待ちしております。

社団法人小田原青色申告会

書道展示係 ☎(24)2613

## 救援金・募金のお礼

### 中国青海省地震救援金

2,301円

### 平成22年度

### 赤十字運動月間(募金)

2,062,500円

皆さまからいただいたこの募金は、日本赤十字社へ送金し、被災者支援、災害時の救護活動、救援物資の確保など、人道支援として活用されます。

皆さまの温かいご支援、  
ご協力ありがとうございました。

健康福祉課子育て支援係 ☎(83)1226